

(対象期間：2020/2/17～2020/2/21)

【株式市場】ジャカルタ総合指数の推移  
(2016年1月4日～2020年2月21日)

## 【株式市場】

週初は生活必需品関連株や素材株、金融株などがけん引役となり上昇して始まりました。20日にインドネシア中央銀行（BI）は新型コロナウイルスの感染拡大による国内経済への影響を和らげるため、政策金利を5.00%から4.75%に引き下げましたが、その際に今年の経済成長予測を下方修正したことなどが嫌気され株式市場は下落、週初の上げ幅を縮小しました。週間では小幅ながら上昇しました。

2020/2/14	2020/2/21	変化率
5,866.95	5,882.26	+0.26%

【債券市場】インドネシア自国通貨建て10年国債利回りの推移  
(2016年1月1日～2020年2月21日)

## 【債券市場】

18日に行われた定例の国債入札が発行予定額15兆ルピアに対し、応募額は127.1兆ルピアと2016年来の好調な結果となったことから10年国債利回りは低下（価格は上昇）しました。その後、BIによる利下げが行われましたが、新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、リスク回避姿勢を背景とした利益確定売りの動きが強まり、利回りは上昇しました。週間では小幅ながら利回りは低下しました。

2020/2/14	2020/2/21	変化幅
6.582	6.526	-0.056

【為替市場】インドネシアルピアの対円レートの推移  
(2016年1月1日～2020年2月21日)

## 【為替市場】

経済成長予測の下方修正や新型コロナウイルスの感染拡大に伴う懸念などを背景としたリスク回避的な動きを受け、ルピアは週間では対米ドルで下落、対円では上昇しました。

2020/2/14	2020/2/21	変化率
0.8014	0.8084	+0.87%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保障するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシユアランス社とは関係がありません。

英国ブルーデンシャル・グループ

200225 (03)